株式会社 りそなホールディングス (コード番号 8308)

平成23年3月期 第3四半期決算について

当社及びりそなグループ傘下銀行の、平成23年3月期第3四半期(平成22年4月1日から平成22年12月31日まで)にかかる四半期決算について、お知らせいたします。

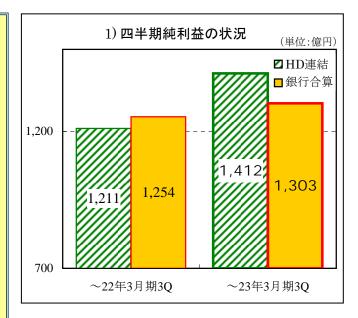
<目 次>

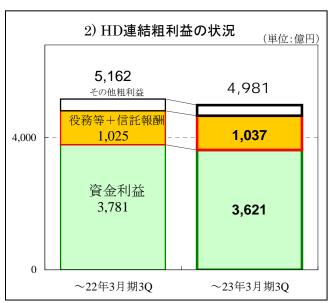
1.	概要	P.	1~2
	(ご参考)「りそな資本再構築プラン」の概要、現状報告等	P.	3
2.	経営成績	P.	4 ~ 5
3.	金融再生法ベースのカテゴリーによる債権額	P.	6
4.	時価のある有価証券の評価差額・含み損益	P.	7
5.	証券化商品の保有状況	P.	8
6.	預金•貸出金	P.	9

- (注1) 以下に記載する数値は、監査法人の監査を受けておりません。
- (注2) 自己資本比率(バーゼルⅡ)の12月末実績につきましては、算出次第 お知らせいたします。

1. 概要

- 〇 平成23年3月期第3四半期(累計)の純利益は、HD連結:1,412億円(前年同期比200億円増益)、傘下銀行 合算:1,303億円(前年同期比49億円増益)を計上いたしました。
- 傘下銀行合算の実勢業務純益は、前年同期比127億円の減益となりました。減益の太宗は、金利低下に伴う 預貸金利益の減少によるものです。一方で、①投資信託販売等が堅調であったこと②厳格な経費運営に努めた こと、等により、通期予想に対する進捗率は75%と順調に推移していると認識しております。
- 与信費用(銀行合意) は、①一般貸倒引当金に係る戻入益の計上②取引先の経営改善等に向けた支援の強化、等 により、前年同期比423億円減少しました。
- 〇 以上の結果、銀行合算の税引前四半期純利益は、前年同期比270億円の増益となりました。
- 〇 なお、第3四半期累計期間の連結純利益が、平成22 年11 月12 日に公表しました平成23 年3月期通期の業績 予想を上回っておりますが、今後の経済情勢等を慎重に見極める必要があること等から、現時点において平成 23年3月期通期業績予想の変更はいたしません。





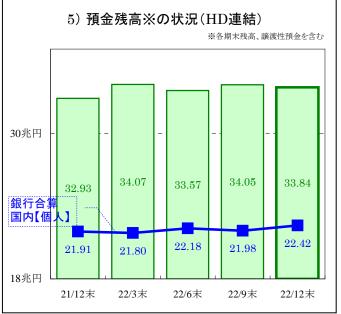
3) 傘下銀行合算の四半期業績(累計)の状況

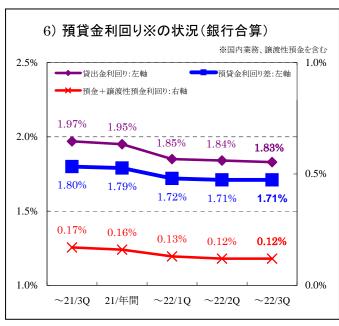
(当	单位:億円)	23年3月期		23年3月期		23年3月期	
		第1Q	前年同期比	~第2Q	前年同期比	~第3Q	前年同期比
	業務粗利益	1,532	+6	3,135	∆15	4,516	△170
	うち資金利益	1,182	△88	2,365	△115	3,522	△158
	うち 預貸金利益*1	1,062	Δ100	2,122	∆149	3,185	△198
	うち 信託報酬+役務取引等利益	216	+18	494	+21	676	+17
	うち 債券関係損益	166	+139	291	+146	277	+33
	実勢業務純益*2	674	+15	1,413	+19	1,953	△127
	経費	△ 857	+9	Δ 1,722	+35	Δ 2,563	+43
	臨時•特別損益	41	+302	△ 201	+291	△ 118	+398
	うち 与信費用総額	43	+258	∆181	+332	△98	+423
	税引"前"四半期純利益	716	+318	1,212	+311	1,835	+270
	税金費用	\triangle 192	△344	\triangle 445	△358	\triangle 532	$\triangle 221$
	四半期純利益	523	△26	766	△46	1,303	+49

^{*1} 預貸金利益:国内・銀行勘定・譲渡性預金を含む、*2 実勢業務純益:業務純益+一般貸倒引当金繰入額+信託勘定不良債権処理額

経 営 成 績







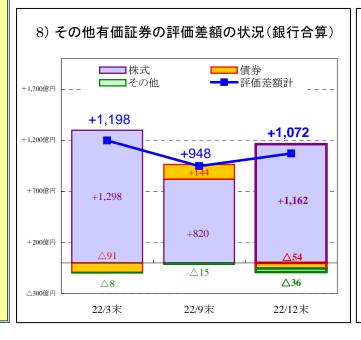
財

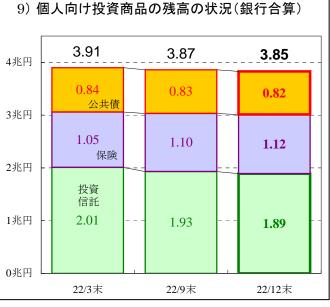
政

状

態







(ご参考)

1.「りそな資本再構築プラン」の概要

資本政策の重点を「公的資金の返済」から「普通株主価値の向上」へ

りそな資本再構築プラン ~ 今後10年の成長を睨んだ資本の再構築 ~

資本の交換(キャピタル・エクスチェンジ)の実施と追加的な公的資金返済

最大で

時価総額9,000億円の 預金保険法優先株式の 返済を目指す 預金保険法優先株式と普通株式 (公募発行)の実質的交換

剰余金活用による追加返済

最大5,477億円

3,000億円程度

普通株式中心の分かりやすい資本構成へ

希薄化の不確実性を払拭

公的資金完済に向けた展望を提示

将来的な資本の質の確保

※ りそな資本再構築プランが実施されることを条件として、現状の年間普通配当予想(1株当たり配当金 10円)比で2割の増配を実施予定

2. 現状報告等

進捗状況等

22 年 11 月 5 日 〇『りそな資本再構築プラン』(以下、本プラン)を発表
23 年 1 月 7 日 〇『新株式発行及び株式売出し』等について決議
23 年 1 月 24 日 《条件決定》 発行価格 : 440 円 発行株数 : 12 億 37 百万株
23 年 1 月 31 日 〇 5,211 億円の普通株式の発行が完了

○ 最大 265 億円(63 百万株)の普通株式発行予定(第三者割当)
※ オーバーアロットメントによる売出しに関連して実施される野村證券株式会社を割当先とする第三者割当増資分

今後の公的資金の返済方針等 預金保険法優先株式 預金保険法普通株式 早期健全化法優先株式 ・本プラン完了後は、今後の利益 現時点においては、預金保険 (剰余金)を蓄積し返済する予定 法優先株式の返済を優先する ・仮に、一斉取得となった場 ・足元の利益実績を踏まえると、5年 合に交付することとなる普通 方針 程度での完済が展望可能 預金保険機構が保有する普通 株式数は、概ね自己株式と ・具体的な返済時期は、今後の自 株式に関しては、当面、当社と して保有 己資本規制強化等の動向を見極 して売出しの申し出は行わない め、柔軟かつ機動的に検討 予定

2. 経営成績

りそなホールディングス【連結】

(単位:億円)

りてなが一ルノイングへ【遅和】		平成23年3月期		平成22年3月期
		第3四半期	前年同四半期比	第3四半期
経常収益	1	6,554	△125	6,679
連 結 粗 利 益	2	4,981	△180	5,162
資 金 利 益	3	3,621	△160	3,781
信 託 報 酬 (償却後)	4	170	$\triangle 20$	190
(信託勘定不良債権処理額)	5	$\triangle 0$	$\triangle 0$	0
役務取引等利益	6	867	32	834
特 定 取 引 利 益	7	300	30	269
その他業務利益	8	21	△64	85
一般貸倒引当金繰入額	9	239	255	△15
営業経費	10	△2,741	140	△2,882
臨 時 収 支	11	△685	193	△878
うち株式関係損益	12	△34	△69	34
うち不良債権処理額	13	△737	194	△931
うち持分法による投資損益	14	3	5	$\triangle 2$
経 常 利 益	15	1,793	407	1,386
特別利益	16	251	29	222
うち与信費用戻入	17	227	52	175
特別損失	18	△26	7	△33
税金等調整前四半期純利益	19	2,018	443	1,574
法人税、住民税及び事業税	20	△81	18	△100
法 人 税 等 調 整 額	21	△492	△253	△239
少数株主利益	22	△31	△7	△23
四半期純利益	23	1,412	200	1,211
与信費用(5.9.13.17)	24	△ 270	501	∧771

 与信費用(5,9,13,17)
 24
 △270
 501
 △771

りそなホールディングス【単体】

(単位:億円)

	平成23年3月期		平成22年3月期
	第3四半期	前年同四半期比	第3四半期
営業収益2	5 184	△54	238
営業利益2	6 144	△44	188
経常利益 2	7 147	△39	187
四半期純利益 2	8 157	△13	171

【3行合算·傘下銀行単体】

(単位:億円)

[31] 口身,本「歌门丰仲】		1	3行合算			うちりそな銀行	(中世・1811)
		平成23年3月期	311 行 昇	≖ 400 / 50 □ #	₩	,	₩-\$00/E0 F #
			前年同四半期比	4	平成23年3月期	前年同四半期比	平成22年3月期
* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	1	第3四半期			第3四半期		第3四半期
業務粗利益 次入刊社	1	4,516	△170	4,687	2,968	△127	3,096
資金利益	2	3,522	△158	3,680	2,171	△100	2,272
うち預貸金利益(国内、譲渡性預金を含む)	3	3,185	△198	3,384	2,003		2,151
信託報酬(償却後)	4	170	△20	190	170	△20	190
(信託勘定不良債権処理額)	5	△0	$\triangle 0$	0	△0	$\triangle 0$	
役務取引等利益	6	506	37	468	359	36	322
特定取引利益	7	317	35	281	317	35	283
その他業務利益	8	0	△65	65	△50	△78	27
経 費(除く臨時処理分)	9	$\triangle 2,563$	43	△2,606	△1,689	28	△1,718
人件費	10	△957	△35	△921	△617	$\triangle 25$	△592
物件費	11	△1,466	68	△1,534	△980	48	△1,028
税金	12	△139	10	△149	△91	5	△90
一般貸倒引当金繰入額	13	38	46	△8	_	△67	6'
実 勢 業 務 純 益	14	1,953	△127	2,080	1,278	△99	1,377
コア業務純益	15	1,676	△160	1,836	1,056	△112	1,169
業務純益	16	1,992	△80	2,072	1,278	△166	1,445
臨 時 収 支	17	△454	241	△695	△252	252	△504
株式関係損益	18	△35	△72	37	△34	△59	25
不良債権処理額	19	△453	234	△687	△272	246	△518
その他	20	34	79	△45	54	66	△13
経 常 利 益	21	1,538	161	1,376	1,025	85	940
特別損益	22	297	109	187	276	138	138
与信費用戻入	23	316	141	174	283	160	122
固定資産処分損益	24	$\triangle 1$	5	△7	$\triangle 0$	5	$\triangle \epsilon$
減損損失	25	△11	14	△25	$\triangle 3$	21	$\triangle 24$
その他	26	$\triangle 5$	△51	46	$\triangle 2$	△49	46
税引前四半期純利益	27	1,835	270	1,564	1,302	224	1,078
法人税、住民税及び事業税	28	△36	337	△374	78	168	△90
法人税等調整額	29	△495	△559	64	△434	△414	△19
四半期純利益	30		49	1,254	946	△22	968
与信費用(5,13,19,23)	21	Λ 00	400	A F01	1.1	200	△32
ナ p 用 (0, 10, 17, 40)	31	△98	423	$\triangle 521$	11	339	∠_32

		うち 埼玉りそな銀行			ゔ	ち近畿大阪銀	行
		平成23年3月期		平成22年3月期	平成23年3月期		平成22年3月期
		第3四半期	前年同四半期比	第3四半期	第3四半期	前年同四半期比	第3四半期
業務粗利益	1	1,111	△28	1,140	437	△13	451
資金利益	2	998	△24	1,022	352	△33	385
うち預貸金利益(国内、譲渡性預金を含む)	3	865	$\triangle 24$	890	316	△25	342
信 託 報 酬 (償却後)	4	_	_	_	_	_	_
(信託勘定不良債権処理額)	5	_	_	_	_	_	_
役務取引等利益	6	92	3	89	54	$\triangle 2$	56
特定取引利益	7	_	_	_	_	_	_
その他業務利益	8	20	△7	27	30	21	9
経費(除く臨時処理分)	9	△561	3	△565	△311	11	△322
人 件 費	10	△209	△8	△200	△129	△1	△128
物 件 費	11	△320	8	△329	△165	11	△176
税金	12	△31	3	△35	△16	1	△17
一般貸倒引当金繰入額	13	34	101	△67	4	12	△8
実 勢 業 務 純 益	14	549	△25	575	125	$\triangle 2$	128
コア業務純益	15	521	△22	543	98	△25	123
業務純益	16	583	76	507	130	10	119
臨 時 収 支	17	△107	△19	△87	△94	8	△103
株式関係損益	18	△1	△1	0	0	△11	11
不良債権処理額	19	△99	$\triangle 24$	△75	△81	12	△93
その他	20	$\triangle 5$	7	△13	△14	6	△21
経 常 利 益	21	476	56	420	35	18	16
特別損益	22	6	△21	28	14	$\triangle 6$	21
与信費用戻入	23	13	△17	30	19	$\triangle 1$	21
固定資産処分損益	24	$\triangle 1$	$\triangle 0$	$\triangle 1$	$\triangle 0$	0	$\triangle 0$
減損損失	25	$\triangle 5$	$\triangle 4$	$\triangle 0$	$\triangle 3$	$\triangle 3$	$\triangle 0$
その他	26	$\triangle 0$	$\triangle 0$		$\triangle 2$	$\triangle 2$	
税引前四半期純利益	27	483	34	448	49	11	37
法人税、住民税及び事業税	28	△175	102	△278	60	67	$\triangle 6$
法人税等調整額	29	△14	△105	91	△46	△38	△7
四半期純利益	30	292	30	261	64	40	23
与信費用(5,13,19,23)	31	△52	59	△112	△56	23	△80
		20∆ 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012 2012			△30	43	△00

⁽注) 1. 実勢業務純益:信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

コア業務純益:債券関係損益、信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

^{2.} 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金および特定海外債権引当勘定の合算が戻入超過の場合、特別利益の貸倒引当金戻入に計上し、与信費用戻入に含めております。

3. 金融再生法ベースのカテゴリーによる債権額

(単位:億円・%)

						(単位:億円・%
			平成23年3月期	平成22年3月期	【参考】	【参考】
			第3四半期末	第3四半期末	中間期末	前期末
			(平成22年12月31日)		(平成22年9月30日)	(平成22年3月31日)
	加玄軍 4	パントとリン海・ギフ/生体	(単体)	(単体)	(単体)	(単体)
		びこれらに準ずる債権	810	1,053	835	945
A-M-A-M-	危険債権		4,177	3,911	4,224	4,095
傘下銀行合算	要管理債権		1,859	1,930	1,870	1,548
(銀信合算)	小計(A)		6,847	6,894	6,930	6,589
	正常債権		254,392	260,333	259,176	264,708
	開示債権 合計(E		261,240	267,228	266,106	271,297
	不良債権比率(A)/(B)	2.62	2.58	2.60	2.42
りそな銀行	破産更生債権及	びこれらに準ずる債権	491	720	518	608
		銀行勘定	489	719	516	606
		信託勘定	1	0	1	2
	危険債権		2,918	2,838	3,011	2,916
		銀行勘定	2,748	2,644	2,840	2,736
		信託勘定	169	193	170	179
	要管理債権		1,226	1,450	1,189	1,060
		銀行勘定	1,188	1,413	1,151	1,021
		信託勘定	37	37	38	38
	小計(A)	I.	4,636	5,009	4,719	4,585
		銀行勘定	4,427	4,777	4,508	4,364
		信託勘定	209	232	210	220
	正常債権	THE BY/C	167,973	171,242	171,623	175,816
	工作风压	銀行勘定	167,295	170,439	170,920	175,050
		信託勘定	678	803	703	766
	開示債権 合計(E		172,609	176,252	176,343	180,401
	州小貝惟 口口(1	銀行勘定	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		,
			171,722	175,216	175,429	179,415
	了点(字/KU)表(A	信託勘定	887	1,035	913	986
	不良債権比率(A		2.68	2.84	2.67	2.54
		銀行勘定	2.57	2.72	2.57	2.43
1111.		信託勘定	23.55	22.41	23.06	22.34
埼玉りそな銀行		びこれらに準ずる債権	154	146	140	137
	危険債権		782	662	781	726
	要管理債権		309	275	349	280
	小計(A)		1,246	1,084	1,272	1,144
	正常債権		62,867	63,251	62,796	63,311
	開示債権 合計(E		64,113	64,336	64,068	64,455
	不良債権比率(A)/(B)	1.94	1.68	1.98	1.77
近畿大阪銀行	破産更生債権及	びこれらに準ずる債権	164	185	175	199
	危険債権		476	410	431	453
	要管理債権		323	203	330	207
	小計(A)		964	800	938	860
1					<u> </u>	
	正常債権		23,552	25,838	24,756	25,580
	正常債権 開示債権 合計(E	3)	23,552 24,517	25,838 26,639	24,756 25,694	25,580 26,440

⁽注)上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより、分類しております。 各計数の算出方法は以下の通りであります。

① 開示区分

平成22年12月末を基準日として、金融庁の「金融検査マニュアル」等に準拠し制定した「自己査定基準」に則り債務者区分の見直しを 実施した結果に基づき、区分しております。

② 開示額

平成22年12月末時点における残高をベースとしております。

なお、新たに「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

4. 時価のある有価証券の評価差額・含み損益

(1) その他有価証券に係る評価差額

【参考】 (単位:億円) 平成23年3月期第3四半期末 平成22年3月期第3四半期末 前期末 (平成22年12月31日) (平成21年12月31日) (平成22年3月31日) 取 得 時価 評価 取 得 時価 評価 取 得 時価 評価 差額うち益 差額うち益 うち指 原価 差額 うち益 うち指 うち損 原価 その他有価証券 81,914 82,986 1,072 1,513 $\triangle 441$ 76,592 77,619 1,027 1,502 $\triangle 475$ 77,337 78,543 1,206 1,626 $\triangle 420$ 傘下銀行単純合算 株 式 1,332 1,296 1,300 3,564 4,727 1,162 $\triangle 169$ 3,447 4,569 1,121 $\triangle 174$ 3,445 4,745 1,437 $\triangle 136$ 債 券 74,421 74,367 149 △203 70,091 70,032 △59 △226 70,551 70,460 △91 138 $\triangle 229$ \wedge 54 167 その他 3,927 3,890 $\triangle 36$ 31 $\triangle 68$ 3,052 3,017 $\triangle 35$ 39 $\triangle 74$ 3,340 3,337 $\triangle 3$ 50 $\triangle 53$ その他有価証券 38,810 39,501 691 1,042 △351 38,847 39,495 648 994 △346 41,345 42,112 767 1,082 △314 りそな銀行 株 式 2,754 3,583 828 986 $\triangle 158$ 2,632 3,385 752 919 $\triangle 166$ 2,628 3,509 881 1,007 $\triangle 126$ 債 券 34,217 34,087 $\triangle 130$ 35,577 35,453 $\wedge 123$ 37.814 37,666 29 $\triangle 160$ 39 $\triangle 163$ $\wedge 147$ 35 $\triangle 183$ その他 1,837 $\triangle 33$ 1.831 $\triangle 6$ 26 656 18 34 $\triangle 16$ 936 33 \triangle 5 31,452 470 456 その他有価証券 34,935 35.346 410 447 \wedge 37 31,839 387 $\wedge 83$ 29.521 29.978 513 $\triangle 56$ 埼玉りそな銀行 株 式 754 1,075 321 326 $\triangle 5$ 758 1,116 357 360 $\triangle 2$ 754 1,159 405 410 $\triangle 5$ 債 券 33,526 33,617 91 116 $\triangle 25$ 29,853 29,901 48 108 $\triangle 60$ 27,938 27,998 60 99 $\triangle 38$ その他 654 652 $\triangle 2$ 840 821 △18 2 $\triangle 20$ 828 819 $\triangle 8$ $\triangle 12$ 3 Λ. 4 その他有価証券 8,167 8,138 $\triangle 29$ 23 $\triangle 52$ 6,292 6,284 $\triangle 7$ 37 $\triangle 45$ 6,398 6,371 $\triangle 26$ $\triangle 48$ 近畿大阪銀行 株 式 19 11 67 11 17 \triangle 5 55 69 13 Δ 5 56 67 16 $\triangle 5$ 55 債 券 6,677 6,662 $\triangle 14$ 3 $\triangle 18$ 4,661 4,677 16 18 $\triangle 2$ 4,797 4,793 $\triangle 3$ $\triangle 7$ その他 1,434 1,510 1.407 $\triangle 27$ $\triangle 28$ 1,574 1,539 $\triangle 35$ 2 $\triangle 37$ 1.544 \wedge 34 1 $\triangle 36$

- (注) 1. 四半期末の「単純合算欄」は傘下銀行の計数を単純合算したもの、前期末の「単純合算欄」はりそなホールディングスの連結ベースの計数であります。
 - 2. 上記中、債券に含まれる変動利付国債の時価は日本証券業協会売買参考統計値を用いて算出しており、その評価差額は△81億円であります。 なお、社内管理ベースの理論価格で試算した場合、評価差額は107億円となります。(傘下銀行単純合算ベース)

(2) 満期保有目的の債券に係る含み損益

			平成23年3月期第3四半期末						月期第5	3四半期	末
			(平成:	22年12月	31日)			(平成2	21年12月	31日)	
		帳簿	時 価	含み			帳簿	時 価	含み		
		価額		損益	うち益	うち損	価額		損益	うち益	うち損
傘下	銀行単純合算	14,745	15,032	286	302	△16	10,338	10,594	255	256	$\triangle 0$
	りそな銀行	8,394	8,451	56	70	△13	4,655	4,718	62	62	-
	埼玉りそな銀行	4,785	4,956	170	172	△1	4,288	4,429	141	141	$\triangle 0$
	近畿大阪銀行	1,565	1,624	59	59	△0	1,394	1,446	52	52	_

【参考】			(単位	1:億円)			
	前期末						
	(平成	22年3月	31日)				
帳簿	時価	含み					
価額		損益	うち益	うち損			
10,872	11,120	248	250	Δ1			
4,897	4,955	58	58				
4,410	4,545	134	135	$\triangle 1$			
1,564	1,619	55	55	△0			

(3) 子会社・関連会杜株式に係る含み損益

該当ありません。

- (注) 1. 以上の有価証券の評価差額・含み損益の状況は、「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権が含まれております。
 - 2. 時価は、株式については期末(四半期末)前1カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額に、それ以外については期末(四半期末)における市場価格等に、それぞれ基づいております。

5. 証券化商品の保有状況

【参考】 (単位:億円)

				【参考】	(単位:10円)
		平成23年3月期		前期	
		(平成22年1		(平成22年3	
		貸借対照表計上額	評価損益	貸借対照表計上額	評価損益
	証券化商品	2,075	△ 12	2,447	\triangle 26
	海外組成証券化商品	-	_	-	-
	サブプライム関連	-	_	-	_
	国内組成証券化商品	2,075	\triangle 12	2,447	△ 26
傘下銀行単純合算	国内資産を裏付資産とする	3もの 2,075	△ 12	2,447	△ 26
	住宅ローン	1,925	△ 9	2,208	△ 17
	商業用不動産	80	$\triangle 2$	139	△ 8
	その他	69	\triangle 0	99	$\triangle 0$
	海外資産を裏付資産とする	5 5 0 -	-	-	_
	証券化商品	749	0	829	0
	海外組成証券化商品	-	-	-	_
	サブプライム関連	-	-	-	-
	国内組成証券化商品	749	0	829	0
りそな銀行	国内資産を裏付資産とする	3もの 749	0	829	0
	住宅ローン	661	0	741	0
	商業用不動産	51	0	51	0
	その他	36	_	36	_
	海外資産を裏付資産とする	5 もの -	_	-	_
	証券化商品	457	0	550	△ 3
	海外組成証券化商品	-			-
	サブプライム関連	-	_		_
	国内組成証券化商品	457	0	550	△ 3
埼玉りそな銀行	国内資産を裏付資産とする	3 もの 457	0	550	△ 3
	住宅ローン	438	0	518	△ 3
	商業用不動産	-	-	-	-
	その他	18	0	31	\triangle 0
	海外資産を裏付資産とする	5 もの -	-	-	-
	証券化商品	869	△ 12	1,068	△ 23
	海外組成証券化商品	-	-	_	-
	サブプライム関連	-	-	_	_
	国内組成証券化商品	869	△ 12	1,068	△ 23
近畿大阪銀行	国内資産を裏付資産とする	3もの 869	△ 12	1,068	△ 23
	住宅ローン	825	△ 10	948	△ 14
	商業用不動産	29	\triangle 2	88	\triangle 9
	その他	15	\triangle 0	30	\triangle 0
	海外資産を裏付資産とする	5もの -	_	_	_

(注1)サブプライム関連

サブプライムローン関連資産を裏付資産とする証券化商品のほか、サブプライムに関連するSPE(SIV、ABCP、コンデュイット等)・クレジットデリバティブに対する投融資、およびモノライン保険会社との取引を含めてサブプライムローンに関連する投融資はございません。なお、保有する海外ファンド・オブ・ファンズを通じたサブプライム関連資産への間接投資額もありません。

(注2)りそな銀行がスポンサーを務めているABCPプログラムの保有資産は国内顧客の売掛債権・手形債権・診療報酬債権を対象としており、サブプライムローン関連資産は含まれておりません。

りそな銀行は上表以外に、当該ABCPプログラムにより発行された短期社債を、売買目的有価証券として以下の通り保有しています。

平成22年12月末貸借対照表計上額

271億円

評価差額

0億円

(注3)証券化商品

「金融商品会計に関する実務指針」(平成19年7月4日改正)において有価証券として取り扱われるもののほか、直接保有する証券化商品全てを対象として記載しております。

発行体の信用ではなく特定資産のキャッシュフローを裏付に発行された証券化商品、企業の債務のキャッシュフローを裏付とする債務担保証券、およびこれらを裏付とする再証券化商品を含みます。

6. 預金•貸出金

(単位:億円)

			平成23年3月期	第3四半期末
			(平成22年12月31日)	前期末比増減
		預金(末残)	326,886	△3,535
		国内個人預金(末残)	224,203	6,173
		うち流動性預金	123,629	6,776
		うち定期性預金	98,451	△554
		国内法人預金(末残)	91,611	△3,227
傘-	下銀行単純合算	うち流動性預金	60,948	△3,848
		うち定期性預金	27,636	1,777
		信託元本(末残)	4,366	△198
		貸出金(末残)	253,413	△9,648
		銀行勘定	252,525	\triangle 9,548
		信託勘定	887	△99
		預金(末残)	195,689	△3,666
		国内個人預金(末残)	119,283	2,787
		うち流動性預金	65,602	3,150
		うち定期性預金	52,113	△297
		国内法人預金(末残)	70,163	△1,776
	りそな銀行	うち流動性預金	45,908	$\triangle 3,247$
		うち定期性預金	21,588	2,398
		信託元本(末残)	4,366	△198
		貸出金(末残)	165,701	△7,448
		銀行勘定	164,813	$\triangle 7,349$
		信託勘定	887	△99
		預金(末残)	98,119	265
		国内個人預金(末残)	78,644	3,284
		うち流動性預金	46,870	3,108
	埼玉りそな銀行	うち定期性預金	31,366	188
	-H-T-) C-&-X(1)	国内法人預金(末残)	15,461	△617
		うち流動性預金	11,206	244
		うち定期性預金	4,033	△705
		貸出金(末残)	63,543	△320
		預金(末残)	33,077	△134
		国内個人預金(末残)	26,274	101
		うち流動性預金	11,155	518
	近畿大阪銀行	うち定期性預金	14,971	△445
	л <u>.</u> на/ \1// жи 1	国内法人預金(末残)	5,986	△833
		うち流動性預金	3,834	△845
		うち定期性預金	2,014	84
		貸出金(末残)	24,168	△1,879

	(単位:18円)
中間期末	前期末
(平成22年9月30日)	(平成22年3月31日)
326,630	330,421
219,859	218,029
118,378	116,852
99,294	99,006
94,406	94,839
63,929	64,797
26,427	25,859
4,166	4,564
258,260	263,061
257,346	262,074
913	986
196,918	199,355
117,288	116,496
63,007	62,452
52,663	52,411
72,705	71,939
48,318	49,155
20,903	19,190
4,166	4,564
169,373	173,150
168,459	172,163
913	986
95,612	97,854
76,516	75,360
44,695	43,762
31,407	31,178
14,530	16,079
10,841	10,961
3,362	4,738
63,540	63,863
34,099	33,211
26,054	26,173
10,675	10,637
15,222	15,417
7,170	6,820
4,769	4,680
2,160	1,930
25,347	26,047

- (注) 1. 信託勘定は、元本補てん契約のある信託であります。
 - 2. 国内預金は日本銀行宛報告ベースで算出(除く海外、特別国際金融取引勘定) 流動性預金=当座預金+普通預金+貯蓄預金+通知預金、定期性預金=定期預金